



2022 年度
第 51 号

体育市民連帯 ニュースレター

大韓民国スポーツの

根本的変化を

皆さんと共に

作って行きたいです

体育市民連帯と共に

していただけますか？

障害に優しい &
専門体育 &
スポーツテック



国家スポーツ政策委の構成
体育会が積極的役割を
果たすべき
理事が要求



「体育特技生入試不正」
疑惑
延世大学教授
最高裁で無罪確定



卓球、テニス、
クライミング…
冬の室内スポーツ
負傷を防ぐためには



釜山教師労組
0 時間目の体育
97.6%の教師が反対



01 スポーツ朝鮮 2022. 12. 26
**文化体育観光部 2023 年体育予算 1 兆 6398 億…
障害に優しい×専門体育×スポーツテック**


文化体育観光部（以下、文体部）の2023年度予算が6兆7408億ウォンに確定した。

文体部は24日、来年の予算が国会審議過程で政府案6兆7076億ウォンより332億ウォン増額された6兆7408億ウォンに確定したと明らかにした。国会審議過程で反映された主要事項は、スポーツクラブ総合情報システム（68億ウォン）、

公演場安全先進化システム構築（14億ウォン）、映像物自主等級分類制度導入（30億ウォン）、南部圏広域観光開発（55億ウォン）などだ。

文体部は尹錫悦大統領が就任演説で明らかにした公正で差別のない文化接近機会保障および国政課題「普遍的文化福祉」実現のために文化、芸術、観光、体育全分野で障害者の創作、接近性環境を改善するための予算を増やし、「障害者親和政策」基盤を用意した。「皆のスポーツ」のための障害者生活体育支援予算が2022年275億ウォンから来年281億ウォンに、社会統合型体育施設予算が567億ウォンから601億ウォンに増えた。手話通訳、点字翻訳など特殊言語振興基盤造成事業予算も5億ウォンから30億ウォンに、25億ウォン増額された。障害-非障害者スポーツ講座利用券支援予算が852億ウォンに、333億ウォン上方修正され、スポーツ講座利用券支援対象は計10万5000人で前年対比2万人拡大、支援金額は月9万5千ウォンに1万ウォン増額された。

文体部はまた、民間の潜在力が自由に発揮できる環境を作るための予算を拡大した。「Kコンテンツファン」が2022年より512億ウォン増額された1900億ウォン編成され、オンライン動画サービス(OTT)など放送映像コンテンツ制作支援予算も991億ウォンで前年対比723億ウォン増加した。仮想現実(VR)、拡張現実(AR)など新技術とコンテンツの融合人材養成に57億ウォン、新技術融合コンテンツ活用公演コンテンツ開発に55億ウォンを支援する。

体育分野でも新技術融合で新しいスポーツ市場の創出を支援する。「スポーツテックプロジェクト」に昨年50億ウォンから大幅増額された125億ウォンを投入し、情報通信技術(ICT)基盤スポーツケアサービス技術開発予算も37億ウォンに、昨年15億ウォンから24億ウォン増額された。地域社会基盤のリハビリ運動サービス技術の研究開発予算は50億ウォンで、昨年対比10億ウォン増えた。

文化体育観光部はまた、Kカルチャーの魅力を全世界に拡散させ、文化繁栄時代を先導できるよう国家レベルで支援を惜しまない方針だ。韓国コンテンツ振興院の海外ビジネスセンターなど輸出拠点を5カ所に拡大する予算で、前年より45億ウォン多い102億ウォンが編成された。Kコンテンツエキスポなど海外市場開拓支援予算も40億ウォン増額された。体育分野も専門選手支援予算が大幅に増えた。優秀選手養成支援に117億ウォン増えた1247億ウォンが編成された。国家代表選手の訓練手当てを1日7万ウォンから8万ウォンに引き上げ、トレーナーの雇用期間を11ヵ月から12ヵ月に延長し、専門体育環境を改善する方針だ。主催団体や種目団体への支援も1979億ウォンへと244億ウォン増額された。「1年後に迫

った2024年江原冬季青少年オリンピック」には151億ウォン増額された226億ウォンが、2024年釜山世界卓球選手権支援予算は42億ウォンが新規編成された。

分野別では体育部門に1兆6398億ウォン（2022年比+15.1%）、文化芸術部門に2兆3140億ウォン（2022年比+7.3%）、コンテンツ部門に1兆1738億ウォン（2022年比+2.5%）、観光部門に1兆2339億ウォン（2022年比+14.9%）が編成された。

文部部は予算確定後「来年の予算は民間の自由・創意精神が土台になったKカルチャーに全世界の人々の喝采が降り注ぐ今の機会を逃さずに大韓民国が文化魅力国家、文化繁栄の時代に進むことに重点を置いた」とし「文化体育観光部は国民の汗がにじんだ税金を適期に執行し助けが必要な現場に役立つよう予算を効率的に執行することに引き続き努める」という意志を伝えた。

出典：<https://sports.chosun.com/news/ntype.htm?id=202212260100165520021535&servicedate=20221225>

02 聯合ニュース 2022. 12. 26

「国家スポーツ政策委の構成に体育会が積極的役割を果たすべき」理事が要求



大韓体育会の理事らが国家スポーツ政策委員会の民間委員構成と関連して、体育会がより積極的な役割を果たさなければならないと促した。

体育会は26日、ソウル松坡区のオリンピックパークテルで第16回理事会を開催し、各種案件を議決し、懸案について話し合った。

体育会が伝えた理事会の内容によると、この日のその他の事項議論ではスポーツ基本法施行令改正で推進される国家スポーツ政策委員会民間委員構成に体育人と体育団体を代表する大韓体育会の意見が十分に反映されていないとし、役割強化要求が続いた。

この事案をはじめ、文化体育観光部が政策推進に体育会など体育現場の意見を反映していないという不満も提起された。

大韓体育会のイ・ギフン会長は理事たちの意見を十分に考慮するものの、来年2月までに文部部と合理的な解決案を導き出そうとし、進行経過を見て対応する方向で理事たちの同意を求めたと体育会は明らかにした。

体育会は「文化体育観光部と色々な懸案を協議調整する会議体を通じて合理的改善案を用意し、その協議結果により今後積極的対応方案などを模索する計画」と説明した。

同日の理事会では、2026年に開かれる第107回全国体育大会の開催地に済州特別自治道が選定された。大韓空手連盟と大韓州知事会議の正会員昇格と大韓ヨガ会議の準会員昇格も議決された。正会員昇格対象は次期代議員総会の議決を最終的に経なければならない。

出典：<https://www.yna.co.kr/view/AKR20221226131300007?input=1195m>

03 ニュー시스 2022. 12. 26

「体育特技生入試不正」疑惑、延世大学教授、最高裁で無罪確定



延世大学校体育学科入試不正疑惑で裁判に付された教授たちに宣告された無罪が確定した。

最高裁判所1部（主審=金ソンス最高裁判事）は26日、業務妨害の疑いで起訴された李某氏ら4人の上告審で無罪を言い渡した原審を確定したと明らかにした。

延世大学体育学校教授の李氏らは2019学年度延世大学体育教育学科体育特技者選抜選考に評価委員などとして参加し、特定志願者の点数を操作することで最終合格するようにし、大学入試業務を妨害した疑いで裁判に付された。

検察は、李容疑者らが事前に特定学生7人を合格させるため、書類評価で合格権に当たる点数を入力することを共謀したものと調査した。このため、合格圏志願者22人が不合格結果が導き出されるように点数が操作されたものと検察は疑った。

1審は「あらかじめ合格内定者を決めておいて共謀した事実が認められる」として「書類評価点数の差が出るようにするだけでも最終合格者決定に絶対的影響を与えたと見られる」として李氏に懲役2年を残り3人に懲役1年6ヶ月を各宣告した。

2審は事前に合格者が内定したという部分が証明されなかったと判断した。2審も検察の公訴事実と提出された証拠を総合すれば、一部疑わしい状況があると認めた。しかし、内定者が事前に決まったとは考えにくい状況も存在する」と判示した。最高裁もこの判断を維持した。

出典：https://newsis.com/view/?id=NISX20221223_0002134455&cID=10201&pID=10200

04 毎日日報 2022.12.16

卓球、テニス、クライミング…冬の室内スポーツ、負傷を防ぐためには



野外運動が難しい冬には卓球、テニス、バドミントンなど室内スポーツを楽しむ人口が増える。オリンピックの正式種目に採択されたクライミングも一般人の関心と需要が高まり、天候に関係なく楽しめる室内運動として人気を得ている。野外運動より安全だと思って油断しやすいが、このような室内運動も活動量が多く、関節と筋肉を幅広く使用するため、ややもすると怪我をする恐れがあり、格別の注意が必要である。

ラケット一つでできる室内スポーツ、侮ると怪我をする。

小さなボールを休む暇もなく交わす卓球は肩と腕、手首の動作が多く激しい。速く動くボールを受け取るために腕を上げ下げする動作を繰り返すと、肩筋と肩峰の間に摩擦が発生して衝突症候群が生じ、回旋筋腱板の損傷につながりかねない。ラケットを様々な方向に開く卓球の特性上、手首の捻挫にも気をつけなければならない。特に肩や足を一緒に使わずに腕だけを使う初心者が手首を負傷しやすい。

バドミントンやテニスも肩と腕を多く使う運動だ。ラケットを上へ上げて横や下に強く叩きつけるスマッシュ動作を繰り返すと、肘の使いすぎでテニス肘を経験することもある。肘の外側の骨と筋肉が合う腱に

炎症が生じる疾患で、拳を握った状態で手首を後ろに反らす時に痛みがあれば、この疾患を疑うことができる。

運動前後には肩と腕を十分にほぐした方が良い。適度な運動時間を守り、正確な姿勢を駆使し、過度な力を与えない。ゴムボールなどを利用して普段手首と肘の間の筋肉と握力を強化すれば負傷防止に役立つ。木洞ヒムチャン病院のチェ・ギョンウォン院長(整形外科専門医)は「テニス肘が疑われる場合、痛みが消えるまで休息を取らなければならない」とし「痛みの初期に氷湿布をし、手首を使わなければならない時はテーピングをするかプロテクターを着用した方が良い」と助言した。

卓球やテニスではボールを受けるために突然方向を変えたり、ジャンプや着地を繰り返しながら瞬時に足首捻挫が発生することがある。関節が正常な運動範囲を超えてねじれたり折れたりして靭帯や腱が損傷する足首捻挫は急性の痛みを引き起こす。ひどい場合、関節滑液膜が破れて足首関節軟骨まで損傷することがある。ステップ時にはなるべく足の力を抜いて軽く動く必要がある。負傷がひどくなければ氷で冷湿布をして包帯で圧迫して休息を取れば痛みが緩和される。

全身を使うクライミング、体に合わせて楽しむことで

素手で人工岩壁を登るクライミングは、筋骨格を強化し、ダイエット効果も大きい。集中力を高め、スリル満点の達成感まで味わえるため、季節に関係なく老若男女楽しめる人気スポーツだ。特に悪い姿勢と生活習慣の繰り返しで脊椎や骨盤が歪んで主要関節部位の筋力が弱くなった時に良い運動だ。岩壁にぶら下がって重心を取る過程でコア筋肉も自然に鍛えられる。

クライミングは各自の身体特性と体力に合わせて難易度を調節することができ、初心者や筋力が弱い人、老弱者も十分楽しめる。ただ、腕でぶら下がって体重を耐えながらホールドを移動する過程が繰り返されるため、自分の体が持ちこたえる水準を正確に把握しなければならない。岩壁にぶら下がるために肩を多く使うクライミングの特性上、あまりにも多くの力が肩に加わると捻挫やひどい場合、回旋筋腱板破裂が発生することがある。

チェ・ギョンウォン院長は「回旋筋腱板破裂は自然治癒が難しく、初期に治療しなければ腕を少し上げても深刻な痛みを感じることもある」とし「運動後の痛みで冷湿布と休息を取ったにもかかわらず治らず痛みが持続したら専門医を訪ねて正確な診断を受けてみる」と伝えた。

腕でぶら下がって体重を耐える動作が多く、肘の負傷にも気をつけなければならない。肘腱炎は過度な動きで肘に付いている腱が過度に伸びて発生する。動く時に痛みやきしむ感じがあれば、痛みが消えるまで休息を取る。痛みの初期に十分に休んで冷やすと役に立つ。テーピングまたは副木を活用するのも良い方法である。

出典：

https://sports.khan.co.kr/bizlife/sk_index.html?art_id=202212260745003&sec_id=561801&pt=nv

05 釜山日報 2022. 12. 26

釜山教師労組「0時間目の体育、97.6%教師反対」



釜山市教育庁が2024年から全体小・中学校に導入予定の「0限目体育」（釜山日報12月22日付10面報道）に現場教師たちが反対意見を示した。授業準備時間の不足が最大の理由として挙げられた。

釜山教師労組は22日から25日まで釜山小・中学校教師を対象に0限目の体育関連アンケート調査を行った結果、教師654人中630人が0限目の体育導入に反対意思を示した。現場の教師たちは2024年から導入される0時間目の体育に対する現場世論の収斂が足りない指摘した。0時間目のスポーツ活動について聞いたことがあるかという質問に、「聞いたことがない」と答えた教師は528人（80.7%）で、「聞いたことがある」と答えた教師126人（19.3%）に過ぎなかった。「0時間目のスポーツ活動について教育庁で4回にわたって保護者と教員の世論収斂過程を経たことを知っているか」という質問には638人が「聞いたことがない」（97.6%）と答え、16人が「聞いたことがある」（2.4%）と答えた。

現場教師たちは0時間目の体育活動と関連して「実質的に時数に含まれないが授業時間が増えるということ」を最も大きな憂慮事項に挙げた。大半の教師が週21時間以上授業している状況だからだ。

釜山教師労組のユン・ミスク委員長は「教員の業務軽減を前面に出して当選した教育監が実質的に体感される業務軽減政策の一つも出さずに0時間目のスポーツ活動などの事業を政策の方向を誤って定めたまま無理に推進している」とし、「功績だけにこだわるのではなく、本当の公教育が正しく立つよう教師本質業務回復に参加してほしい」と話した。

一方、釜山市教育庁は2024年から釜山初等学校、中等学校全体に授業前の体育活動時間20分を割り当て施行する計画だ。教育庁は初等学校、中学校の場合、通常登校時間である午前8時30分から午前8時50分までの20分間、授業とは別の体育活動を行う方針だ。ウォーキング、運動場走りからラインダンス、フラッシュモブ、ブレインヨガなどのプログラムを構成し、生徒たちの授業前の身体、頭脳を目覚めさせ、社会性、人性を育てるという趣旨だ。

出典：<https://www.busan.com/view/busan/view.php?code=2022122613382494661>

06 週刊スポーツニュース

テニス少女→LPGA88回優勝伝説、83歳で他界「女のためのスポーツ」

<https://news.kmib.co.kr/article/view.asp?arcid=0017805691&code=61161511&cp=nv>

楊口郡、今年のスポーツマーケティング経済誘発効果186億ウォンの成果

<https://www.yna.co.kr/view/AKR20221226047700062?input=1195m>

済州市、ミリネ公園体育施設の機能補強工事推進

<http://news.bbsi.co.kr/news/articleView.html?idxno=3093409>

忠北教育庁、学校の体育環境改善に144億ウォンを支援

<https://news.kbs.co.kr/news/view.do?ncd=5982452&ref=A>

光州市障害者体育会、役職員を対象に応急処置・心肺蘇生法教育

<https://www.jnilbo.com/view/media/view?code=2022122612114184523>

体育記者連盟、来年1月10日ゴルフ産業の現状と発展方案セミナー開催

<https://www.newsl.kr/articles/4905706>

果川都市公社、最優秀障害者にやさしい体育施設に選定

<https://www.ajunews.com/view/20221226172517748>

義王白雲コミュニティセンターが「体育施設安全経営認証」を取得

<http://www.kihoilbo.co.kr/news/articleView.html?idxno=1009894>

忠南老人体育会「スポーツで老年の暮らしを幸せに」

<http://www.ggilbo.com/news/articleView.html?idxno=952858>

体育市民連帯オンライン 定期後援案内

万人が楽しむスポーツ世界、体育市民連帯が共に作ります。

私達連帯の活動に積極的に賛同していただくことを願います。

私たち体育市民連帯は体育人の権益保護と
福祉実現のために努力しています。
皆さんの小さな心づかいがより良い世界のための
体育市民連帯活動に強固な土台となります。
体育市民連帯会員として力になろうと
される方は下の口座に後援をお願いします。

国民銀行 086601-04-095940

口座名義：体育市民連帯

オンライン定期後援は下のリンクを通じてホームページからできます。

多くの関心をお願いします。

INFOMATION

体育市民連帯 ソウル市 瑞草区 瑞草洞 孝寧路 230 スンジョンビル 407 号

Tel : 02-2279-8999、E-mail : sports-cm@hanmail.net ホームページ : <http://www.sportscm.org/>

日本語訳 : 佐藤好行 新日本スポーツ連盟 国際活動局 韓国担当 jr1fep@gmail.com

週刊ニュースレターバックナンバー (資料室) <http://www.yg.jpn.org/sportscm/index.html>